

令和2年7月期（令和2年1月17日～令和2年7月16日）決算短信

令和2年8月21日
上場取引所 東証

ファンド名 MAXISトピックス（除く金融）上場投信
 コード番号 2523
 連動対象指標 TOPIX Ex-Financials
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 松田 通
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和2年10月15日
 分配金支払開始予定日 令和2年8月24日

I ファンドの運用状況

1. 令和2年7月期の運用状況（令和2年1月17日～令和2年7月16日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和2年7月期	6,384	(99.2)	51	(0.8)	6,436	(100.0)
令和2年1月期	9,287	(99.8)	19	(0.2)	9,307	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和2年7月期	6,011	477	1,981	4,507
令和2年1月期	4,107	1,904	—	6,011

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
令和2年7月期	6,575	139	6,436	142,771
令和2年1月期	9,376	68	9,307	154,821

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
令和2年7月期	200
令和2年1月期	104

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 [令和2年1月16日現在]	第3期 [令和2年7月16日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	62,668,069	59,526,669
株式	9,287,933,114	6,384,285,760
未収入金	9,698,000	121,474,800
未収配当金	16,056,266	10,050,435
流動資産合計	9,376,355,449	6,575,337,664
資産合計	9,376,355,449	6,575,337,664
負債の部		
流動負債		
未払金	-	42,409,900
未払収益分配金	62,523,760	90,158,900
未払受託者報酬	1,161,586	1,194,082
未払委託者報酬	3,318,750	3,411,585
未払利息	59	90
その他未払費用	1,693,943	2,113,862
流動負債合計	68,698,098	139,288,419
負債合計	68,698,098	139,288,419
純資産の部		
元本等		
元本	8,067,969,800	6,049,662,190
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	1,239,687,551	386,387,055
（分配準備積立金）	574,079	371,931
元本等合計	9,307,657,351	6,436,049,245
純資産合計	9,307,657,351	6,436,049,245
負債純資産合計	9,376,355,449	6,575,337,664

（2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期		第3期	
	自 至	令和1年7月17日 至 令和2年1月16日	自 至	令和2年1月17日 至 令和2年7月16日
営業収益				
受取配当金		69,020,333		96,650,389
受取利息		79		235
有価証券売買等損益		859,544,116		△609,244,122
その他収益		43,732		32,383
営業収益合計		928,608,260		△512,561,115
営業費用				
支払利息		6,583		5,262
受託者報酬		1,161,586		1,194,082
委託者報酬		3,318,750		3,411,585
その他費用		1,695,216		2,115,326
営業費用合計		6,182,135		6,726,255
営業利益又は営業損失（△）		922,426,125		△519,287,370
経常利益又は経常損失（△）		922,426,125		△519,287,370
当期純利益又は当期純損失（△）		922,426,125		△519,287,370
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）		-		-
期首剰余金又は期首欠損金（△）		218,374,629		1,239,687,551
剰余金増加額又は欠損金減少額		161,410,557		32,461,884
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		161,410,557		32,461,884
剰余金減少額又は欠損金増加額		-		276,316,110
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		276,316,110
分配金		62,523,760		90,158,900
期末剰余金又は期末欠損金（△）		1,239,687,551		386,387,055

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第2期 [令和2年1月16日現在]	第3期 [令和2年7月16日現在]
1. 期首元本額	5,512,667,600円	8,067,969,800円
期中追加設定元本額	2,555,302,200円	640,268,200円
期中一部交換元本額	—円	2,658,575,810円
2. 受益権の総数	6,011,900口	4,507,945口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自 令和1年7月17日 至 令和2年1月16日			第3期 自 令和2年1月17日 至 令和2年7月16日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。			1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程			2. 分配金の計算過程		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	69,057,561円	当期配当等収益額	A	96,677,745円
分配準備積立金額	B	215,830円	分配準備積立金額	B	574,079円
配当等収益合計額	C=A+B	69,273,391円	配当等収益合計額	C=A+B	97,251,824円
経費	D	6,175,552円	経費	D	6,720,993円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	63,097,839円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	90,530,831円
収益分配金金額	F	62,523,760円	収益分配金金額	F	90,158,900円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	574,079円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	371,931円
当ファンドの期末残存口数	H	6,011,900口	当ファンドの期末残存口数	H	4,507,945口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,040円	100口当たり分配金額	I=F/H*100	2,000円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第2期 自 令和1年7月17日 至 令和2年1月16日	第3期 自 令和2年1月17日 至 令和2年7月16日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部	同左

	署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。
--	--

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第2期 [令和2年1月16日現在]	第3期 [令和2年7月16日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券 同左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 同左</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 [令和2年1月16日現在]	第3期 [令和2年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	844,731,219	△435,779,473
合計	844,731,219	△435,779,473

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第2期 [令和2年1月16日現在]	第3期 [令和2年7月16日現在]
1口当たり純資産額	1,548.21円	1,427.71円
(100口当たり純資産額)	(154,821円)	(142,771円)